

技術科

2 年 【35時間】

目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術とは ・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワークの仕組み ・安全に利用するための情報モラル ・安全に利用するための情報セキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。(知技) ・情報の技術によって生活や社会がどのように変化したかを考えることができる。(思判表) ・主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。(主) ・情報のデジタル化の仕組みや、デジタル化の方法とデータ量との関係を理解することができる(知技) ・情報通信ネットワークの構成について理解する。(知技) ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みを理解する(知技) ・情報の特性を理解して、情報を安全に利用できる。(知技) ・情報セキュリティの基本的な知識について理解する(知技) ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応ができる。(思判表)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・生物育成の技術とは ・作物の育成環境を調節する技術 ・作物の成長を管理する技術 ・動物を育てる技術 ・水産生物を育てる技術 ・生物育成の技術の工夫の読み取り ・農業体験 ・生物育成の技術の最適化 ・これからの生物育成の技術 ・エネルギー変換の技術とは ・発電の仕組みと特徴 ・電気を供給する仕組み ・電気回路について考えよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。(知技) ・育成する目的に合わせて、栽培計画を立てる力を身に付けている。(思判表) ・主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。(主) ・木曾岬町の農業について体験するとともに、これからの農業や生物育成について考え、理解しようとしている(主) ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。(主) ・簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。(知技) ・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。(思判表)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・電気機器を安全に使用するための技術 ・運動エネルギーへの変換と利用 ・回転運動を伝える仕組み ・機械が動く仕組み ・機械の共通部品と保守点検の大切さ ・エネルギー変換の技術の工夫の読み取り ・問題の発見、課題の設定 ・電気回路または機構モデルの設計・製作 ・問題解決の評価、改善・修正 ・エネルギー変換の技術の最適化 ・これからのエネルギー変換の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。(主) ・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解する(知技) ・リンク機構やカム機構について理解する(知技) ・安全・適切な製作,実装,点検及び調整等ができる技能を身に付けている。(知技) ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思判表) ・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。(主) ・これからのエネルギー変換の技術について考えている。(思判表)

